



令和3年7月15日

各報道機関 御中

宮崎大学企画総務部  
総務広報課長

人口減少が問われる宮崎で働く魅力を1281名の高校生が考える  
「ひむか人財育成セミナー」の開催について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より本学の教育・研究についてご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本学では、平成28年度から教師を目指す県内の高校生を対象に「教師みらいセミナー（コース）」を開催しており、令和元年度からは、職種を限定しない「ふるさと宮崎創成コース」を加え、2つ合わせて「ひむか人財育成セミナー」として実施してまいりました。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により会場校での参加だけでなく、各高校でのオンライン参加や自宅等でのYouTube視聴といったハイブリッド型のセミナーを開催し、今年度はさらにチャット参加も加え、より多様な学びの中で開催してまいります。

この「ひむか人財育成セミナー」は、宮崎県・宮崎県教育委員会・宮崎県商工会議所連合会・宮崎商工会議所・宮崎大学がそれぞれ主催者として参画し「ふるさと宮崎の担い手」に焦点を当て、「宮崎で働き、宮崎で暮らす魅力と課題とは何か」をテーマに、各コース毎月1回（7月から11月）開催します。

つきましては、下記のとおり開催いたしますので当日取材していただき、「ふるさと宮崎の担い手」として意欲を燃やす高校生の姿を報道していただくとともに、貴社のインフォメーションコーナーやお知らせコーナー等に掲載していただければ幸いに存じます。

何かとご多忙中とは存じますが、何卒よろしく願いいたします。

敬具

記

- 7月の開催日時・会場
  - 「ふるさと宮崎創成コース」7月24日（土）9：00～12：00  
会場 宮崎北高校視聴覚室（宮崎市宮崎県宮崎市新名爪4567）
  - 「教師みらいコース」7月31日（土）9：00～12：00  
会場 宮崎南高校志鵬室（宮崎市月見ヶ丘5丁目）
- 対象 県内の高校生（全学年対象）及びその保護者、高校の先生等
- 主催 宮崎県、宮崎県教育委員会、宮崎県商工会議所連合会、宮崎商工会議所、宮崎大学教育学部
- その他 詳細は、別紙リーフレットをご覧ください。

① 問合せ先

教育学部 客員教授 山本 真司

TEL：0985-58-7498

② 発信元

企画総務部総務広報課広報係

TEL：0985-58-7114 FAX：0985-58-2886

教育学部総務係 担当：河野

TEL：0985-58-7773 FAX：0985-58-2883

学校・自宅でOK 会場校参加・オンライン参加8校・チャット参加11校・YouTube視聴  
「宮崎で働き、宮崎で暮らす魅力と課題とは何か」

## 「ひむか人財育成セミナー」

県立・私立29校が参加、1281名登録（昨年度1139名）

- 宮崎県で働いている若者や大学教員等の話を聞き「宮崎で働く選択肢」を考えてみませんか
- 大学卒業後、宮崎県内で働くことに関心をもっている高校生同士で「ふるさと宮崎の魅力と課題」を考えてみませんか
- 会場参加、高校の希望によりオンライン参加または自宅等でチャット参加・YouTube視聴できます。

- 1 日時 令和3年7月から月1回（土曜日） 9時から12時まで各コース年4回
- 2 対象 将来大学を卒業して宮崎県で働くことに関心のある県内の県立・私立高校生（全学年）及びその保護者、高校の進路指導主事等
- 3 会場 宮崎南高校、宮崎北高校、都城泉ヶ丘高校、延岡高校、高鍋高校
- 4 参加費 無料
- 5 主催 宮崎県、宮崎県教育委員会、宮崎県商工会議所連合会、宮崎商工会議所、宮崎大学
- 6 申し込み 各高校の進路担当の先生へ

## ひむか人財育成セミナー

いずれも 9:00~12:00 1年生から3年生対象。新型コロナウイルス感染症のため会場には原則会場校の生徒が参加。  
会場高校以外の生徒の皆さんは各高校の判断でオンライン参加・チャット参加・自宅等でYouTube受信になります。

【ふるさと宮崎創成コース】登録数 721名（昨年度598名）

月 日	会場（予定）	内 容
7月24日	宮崎北高校	<ul style="list-style-type: none"> <li>「宮崎で働く ～ふるさとのため 自分のため～」テレビ宮崎アナウンス部兼報道部 児玉 泰一郎</li> <li>対談「宮崎で働く意味」 「まつの」取締役社長 松野 圭太 株式会社「訪う」代表取締役 日高葵 宮崎大学地域資源創成学部学生 香川百萌子、宮崎大学地域資源創成学部教授 根岸 裕孝</li> </ul>
9月18日	都城泉ヶ丘高校	<ul style="list-style-type: none"> <li>「公務員ですが、仕事が楽しくて仕方がない」高原町産業創生課財団設立準備室室長 中武 利仁</li> <li>「人生は、思いがけないことがあるから面白い」宮崎空港ビル 取締役営業部長 藤本誠一</li> <li>「県庁職員として宮崎に貢献～10年先の当たり前を想像する仕事～」県農政水産部 副主幹 井野 寿俊</li> </ul>
10月 9日	延岡高校	<ul style="list-style-type: none"> <li>「大学新卒の私が『宮崎』を選んだ理由」株式会社パシック（延岡のちいさな旅行屋さん）日高 望海</li> <li>「五ヶ瀬を楽しむ お茶で楽しむ」宮崎茶坊 代表取締役 宮崎 亮</li> <li>「自分の〇〇を好きになる」インタークロス 代表取締役 小川 智矢</li> </ul>
11月20日	高鍋高校	<ul style="list-style-type: none"> <li>「高校生に伝えたい～県の災害対応（新型コロナ、防災等）～県危機管理局 横山 史剛</li> <li>対談「地域をどう振興していくか～あるまちの実践から～」 つの未来まちづくり推進機構業務執行理事山内 大輔、油津応援団コミュニティマネージャー 杉本 恭佑 宮崎大学地域資源創成学部准教授 瀬川 直樹及び学生</li> </ul>

【教師みらいコース】登録数 560名（昨年度541名）

月 日	会 場（予定）	内 容
7月31日	宮崎南高校志鵬室	<ul style="list-style-type: none"> <li>「幼稚園教諭、小学校教諭として」宮崎大学教育学部附属幼稚園教諭 鎌田 麻里</li> <li>「新卒2年目の私が地元宮崎県で教師になって」延岡市立土々呂中学校教諭 添田 裕史</li> <li>「教師の魅力」～保護者・地域を巻き込んで人間を育てる～椎葉中学校校長 有田 勝則</li> </ul>
9月 4日	宮崎南高校志鵬室	<ul style="list-style-type: none"> <li>「宮崎県が求める教師像」県教育委員会教職員課</li> <li>「教えるということ」宮崎大学教育学部准教授 藤本 将人</li> </ul>
10月 2日	宮崎南高校志鵬室	<ul style="list-style-type: none"> <li>「地域・企業から教師を目指す皆さんに伝えたいこと」県キャリア教育支援センター 水永正憲</li> <li>「なぜ全ての教師に特別支援教育の専門性が求められるのか」宮崎大学教育学部准教授 半田 健</li> </ul>
11月13日	宮崎南高校志鵬室	<ul style="list-style-type: none"> <li>宮崎大学学生が語る「宮崎県で教師になること」</li> <li>「学校で道徳を教える必要はあるか」宮崎大学大学院教育学研究科教授 椋木 香子</li> </ul>